

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書(要件1)

令和 5年 6月 30日

住 所 松山市小栗 5-31-1
企業名 ヤマセイ株式会社
代表者 代表取締役社長 大羽 立宜

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。
記

SDGs 達成に向けた経営方針等

地球環境の維持・向上のため、環境に配慮した適正な企業活動を推進します。
地域社会に貢献すると共に、企業市民としての社会的責任を果たしていきます。
ジェンダー平等、働き方改革等を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

3側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組み	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日:R3年9月22日
環境 社会 経済	産業廃棄物の削減	産業廃棄物排出量の20% 削減(売上百万円当り) (2020 15k → 2030 12k)	・毎月排出量測定し年2回の 環境会議にて討議 113%増加 (2020 → 2022 17k)コロナ影響あり
環境 社会 経済	資源・エネルギー消費の削減 (CO2 排出量の削減)	エネルギー消費量の20%削 減(売上百万円当り) (2020 0.36t → 2030 0.29t)	・毎月消費量測定し年2回の 環境会議にて討議 217%増加 (2020 → 2022 0.78t)コロナ影響あり
環境 社会 経済	働き方改革の推進 女性社員の雇用促進	女性社員比率を7ポイント 向上 (2021 8% → 2030 15%)	・部課長への登用推進及び就職説 明会等において女性積極募集の意 思を伝えている 1ポイント向上 (2020 → 2022 9%)
環境 社会 経済	働き方改革の推進 (労働生産性の向上)	年次有給休暇取得率を 12ポイント向上 (2019 68% → 2030 80%)	・部課長より取得推進呼び掛けを している 48ポイントダウン (2019 → 2022 20%)コロナ影響あり

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年1回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。